

# 5本の柱でまちづくり

第4次総合計画の基本理念である「共に生き 共につくる 牧場の朝のまち 鏡石」の実現化に向け、「快適空間づくり」、「元気づくり」、「活力づくり」、「人づくり」、「地域づくり」の5つの柱を軸に積極的に事業を進めていきます。

**快適空間づくり**  
5億7,699万円

都市機能の整備を進めるため、道路整備や上下水道整備、地球温暖化対策事業を行います。

新規事業として、1件21万円を上限とした住宅用太陽光発電システムへの設置補助を行います。また、親子で沿道のゴミを拾い、量を競う「スポーツGOMI拾い大会」を初めて開催します。

**活力づくり**  
5億4,114万円

産業の振興や地域整備を進めることを目的に、企業誘致のための南町地区工場用地造成事業を実施して雇用の確保につなげます。

また、引き続き、成田ほ場整備事業を進めていきます。

**地域づくり**  
4,458万円

皆さんが安心して生活できるように、街頭犯罪抑止対策や地域安全活動を進めていきます。行財政改革を積極的に進めるため、有休町有地売却事業に取り組みしていきます。

また、フロローラ（花の女神）のまちづくり事業を積極的に進めていきます。

**元気づくり**  
16億9,827万円

保健福祉を充実させるため、介護保険事業や後期高齢者医療事業に取り組みほか、乳幼児から小学6年生までの

**人づくり**  
4,323万円

教育・文化の向上を図るため、特別支援を必要とする見

皆さんが安心して生活できるように、街頭犯罪抑止対策や地域安全活動を進めていきます。行財政改革を積極的に進めるため、有休町有地売却事業に取り組みしていきます。

また、フロローラ（花の女神）のまちづくり事業を積極的に進めていきます。

## 平成22年度当初予算

平成22年度主要事業計画(一般会計・特別会計)

事業名	事業費
<b>快適空間づくり=都市機能の整備</b>	
社会資本整備総合交付金事業	9,189万円
生活圏道路改修事業	580万円
土地区画整理事業	6,475万円
公共下水道事業	1億1,290万円
石綿セメント管更新事業	2,119万円
上水道第6次拡張事業	1億5,805万円
環境美化推進事業	129万円
地球温暖化対策事業	3,029万円
ごみ処理事業	9,108万円
<b>元気づくり=保健福祉の充実</b>	
介護保険事業	6億447万円
健康づくり事業	6,098万円
高齢者福祉事業	1億4,248万円
児童福祉事業	5億2,339万円
障がい者福祉事業	1億1,541万円
乳幼児・児童医療費助成事業	6,500万円
後期高齢者医療事業	1億8,654万円
<b>活力づくり=産業の振興・地域整備</b>	
産業振興事業	1億359万円
ほ場整備推進事業	8,400万円
農道及び排水路改修事業	179万円
企業誘致推進事業	3億3,782万円
南工観光推進事業	1,404万円
<b>人づくり=教育・文化の向上</b>	
教育指導事業	216万円
義務教育振興事業	1,914万円
幼児教育の充実	469万円
生涯学習の推進	1,724万円
<b>地域づくり=町民総参加</b>	
地域安全活動事業	274万円
行財政改革推進事業	1,198万円
情報政策事業	1,528万円
自治体個性化推進事業	715万円
広報広聴事業	742万円

業会計は、地方公営企業法の適用を受けるもので、下水道事業会計となります。また、工業団地事業特別会計の増額は、南町地区工場用地造成事業に要するものです。企業誘致による雇用の安定的な確保に期待が寄せられます。

一方、大幅な減額予算となったものは、公共下水道事業特別会計で、公債費を前年度に繰り上げ償還したことによる公債費の減額によるものです。

## 退任のあいさつ



前副町長 大河原 直博

早春の候、町民のみならずには、ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

さて、私ごと、今般一身上の都合により、3月4日をもって、副町長を退任いたしました。在職中にみなさまから寄せいただきました数々の厚情とご指導に対し、衷心より感謝申し上げます。

今後とも、ご厚誼を賜りますようお願いいたします。また、鏡石町の発展と町民のみならず、ご多幸をお祈り申し上げます。退任のご挨拶とさせていただきます。

職員人事異動	
□退職 2月23日付	湯 藤 栄 作 (参事兼教育委員兼公民館長)
□退職 3月31日付	小 林 政 次 (上下水道課事務系係長)
	西 川 芳 子 (参事兼副町長主任主事)
	田 信 子 (農産委員会主任主事)
	宮 田 ミネ子 (鏡石保育所主任調理師)
□異動・昇格 4月1日付	
課長及び課長相当職	
農産委員会事務局長	川 沢 崇 四郎 (因書館長)
畜産課長	小 賀 康 男 (畜産課長兼畜産委員会事務局長)
上下水道課長	岡 根 孝 平 (上下水道課長兼上下水道課事務系係長)
教育課長	古 田 賢 司 (参事兼教育委員兼主幹兼副課長)
健康福祉課長	岡 根 邦 夫 (健康福祉課長兼主幹兼副課長)
健康福祉課長	小 賀 正 信 (健康福祉課長兼主幹兼副課長)
健康福祉課長	小 賀 多 美子 (健康福祉課長兼主幹兼副課長)
産業課長	徳 田 英 夫 (産業課長兼主幹兼副課長)
副課長及び相当職	
参事兼副町長	円 井 康 雄 (参事兼副町長)
健康福祉課長	矢 部 理 幸 (健康福祉課長)
都市建設課長	橋 本 貴 宏 (健康福祉課長)
係 員	
健康福祉課主事	佐 藤 清 一 (健康福祉課主事)
健康福祉課主事	井 口 洋 洋 (上下水道課主事)
参事兼副町長主事	大 木 孝 典 (産業課主事)
参事兼副町長主事	山 本 徹 史 (健康福祉課主事)
健康福祉課主事	橋 本 達 一 郎 (上下水道課主事)
産業課主事	古 田 光 則 (参事兼副町長主事)
上下水道課主事	古 田 必 ぐみ (健康福祉課主事)
上下水道課主事	常 松 康 司 (参事兼副町長主事)
新 採 用	
教育課主事	坂 崎 孝 充
参事兼副町長主事	橋 本 理 幸

平成22年度鏡石町各会計当初予算総括表

会計区	本年度	前年度	比較	
一 般 会 計	42億6,000万円	39億4,000万円	3億2,000万円	
国民健康保険特別会計	12億5,141万円	12億700万円	4,441万円	
老人保健特別会計	1,128万円	5,510万円	△ 4,382万円	
後期高齢者医療特別会計	8,089万円	9,370万円	△ 1,281万円	
介護保険特別会計	6億450万円	5億9,045万円	1,405万円	
土地取得事業特別会計	303万円	303万円	0万円	
工業団地事業特別会計	4億4,734万円	7,543万円	3億7,191万円	
鏡石町東第1土地区画整理事業特別会計	9,320万円	8,480万円	840万円	
青英資金貸付費特別会計	1,135万円	1,052万円	83万円	
公共下水道事業特別会計	4億6,645万円	5億9,960万円	△ 1億3,315万円	
農業集落排水事業特別会計	6,210万円	6,300万円	△ 90万円	
小 計	72億9,155万円	67億2,263万円	5億6,892万円	
上 水 道 計	収益的	2億4,644万円	2億2,571万円	2,073万円
	資本的	2億7,619万円	1億6,507万円	1億1,112万円
	計	5億2,263万円	3億9,078万円	1億3,185万円
合 計	78億1,417万円	71億1,341万円	7億76万円	

効率的で効果的な行政運営を実施

各会計の当初予算を見る

と、前年度比で7億76万円増の総額78億1,417万円となり、効率的で効果的な行政運営を実施します。

鏡石町の会計には国民健康保険特別会計や介護保険特別会計など10の特別会計、1つの企業会計があります。特別会計は、特定の事業について一般会計とは切り離し、独立した経理で行う予算です。企